



いちひの10月号



普通救命講習

10月17日(日)樋脇保健センターにて参加者全員が人形を使い実技をおこないました。救急車到着まで全国平均9分かかるといふことで、胸骨圧迫(心臓マッサージ)が一番重要になるとの事でした。

人口呼吸の実技に関しては、新型コロナの影響でできませんでしたが、気道確保のやり方を教えていただきました。

心肺蘇生の仕方やAED(自動体外式除細動器)の取り扱いを学び参加者全員が真剣に学び取り組んでいました。

この講習会は、一度で終わりと言わずに何回も受けることが大事だと参加して思いましたので、次回皆さんの参加をお待ちしています。



気道確保の仕方の説明



心肺蘇生の実技



AEDの実技

15日午後樋脇町市比野で、野焼きをしていた男性が火に巻き込まれ、死亡されました。

野焼き作業中の事故が県内でも多発しています。本来は、野焼きする行為は禁止されていますが、野焼きする場合は事前に消防署への届け出が必要になります。

これから乾燥する季節になりますので、風の強い時は焼却は行わない。できるだけ複数人で実施し、焼却中はその場から離れない、消火器、バケツ等の消火用具を用意して行うなどしてください。

県警安心メールより引用

NTTドコモを装った不審なSMSが送られてきた。

役場職員を名乗って介護保険の還付金(払い戻し)があると電話をかけ、利用銀行を聞いてATMまで誘い出す詐欺。

子どもへの暴行事案や公然わいせつ事案が県内、薩摩川内市でも報告されています。不審な電話や不審者を見かけたら一人で悩まず警察等へご相談ください。